

辻邦生 — パリの隠者

TSUJI Kunio : Un anachorète à Paris 展

学習院大学史料館では、平成28年(2016)秋にフランスのパリ、ストラスブールにて「辻邦生—パリの隠者 TSUJI Kunio : Un anachorète à Paris」展を開催した。11月8日から11月12日までパリ日本文化会館にて、その後11月17日から19日までストラスブール大学へ巡回。小説家で学習院大学の教授でもあった辻邦生を紹介する初の海外展示となった。

今秋、11月5日から18日まで、東京・恵比寿の日仏会館にて、同展覧会を再現する。辻邦生のパリでの生活や功績などを紹介すると共にフランス政府給費留学生として共に渡仏した夫人の佐保子(1930-2011、西洋美術史研究者)についても紹介。自筆原稿、創作メモ、日記、愛用品、ユニークな自筆マンガなどを出品。辻家伝来の琵琶や正倉院の螺鈿紫檀五弦琵琶(復元)は今初公開となる。



ストラスブール大学U2-U3 図書館



パリ日本文化会館

辻邦生

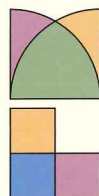
(1925 - 1999)

東京大学仏蘭西文学科卒業後、昭和32年(1957)から同36年(1961)までフランスに留学し、これが小説家として歩み出すきっかけとなる。昭和31年(1956)から35年間、学習院大学フランス文学科で教壇に立ち続けた。昭和38年(1963)『廻廊にて』を上梓し、近代文学賞を受賞。この後、『安土往還記』(芸術選奨新人賞)や『背教者ユリアヌス』(毎日芸術賞)等を次々と発表。平成7年(1995)には『西行花伝』で谷崎潤一郎賞受賞。執筆に関わる全ての資料を学習院史料館に寄贈した。



ミュージアム・レター 第36号

平成29年(2017)9月15日発行
〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1
電話 03(5992)1173
FAX 03(5992)9219



Gakushuin University Museum of History
学習院大学史料館

●ホームページもご覧ください

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua>

パリ・ストラスブール・東京巡回展覧会

辻邦生—パリの隠者

TSUJI Kunio : Un anachorète à Paris 展

【会期】平成29年(2017)11月5日(日)～18日(土)
12:00～20:00(最終日は16:00閉室)

【会場】日仏会館ギャラリー
東京都渋谷区恵比寿3-9-25
JR山手線 恵比寿駅東口 徒歩10分

【主催】学習院大学史料館

【共催】公益財団法人日仏会館

【後援】河出書房新社 小学館 毎日新聞社

【協力】石田琵琶店 学習院大学文学部フランス語圏文化学科

関連講演会

辻邦生の読んだブルースト

辻邦生がブルーストを愛読したことを話の糸口に、どのようにブルーストを読んだのか、さらにブルーストの小説の特徴やその魅力などにも触れていきます。

【日時】平成29年(2017)11月12日(日)14:00～15:30

【講師】保刈瑞穂氏(フランス文学者/東京大学・獨協大学名誉教授)

【会場】日仏会館ホール
東京都渋谷区恵比寿3-9-25
JR山手線 恵比寿駅東口
徒歩10分

【定員】130名
(申込不要・当日先着順)
*入場無料

